



クリーンシステム

会社案内

守ろう、地球。 創ろう、未来。



環境経営方針《企業理念》

われわれは、当社の業務を通し、現在の豊かな自然環境を次代に継承していくため、創造性を発揮した発展と成長の考えの下、エコアクション21を構築・運用することにより、積極的に脱炭素社会への貢献に努めます。



生産部管理棟



本社事務所

会社概要

会社名 株式会社クリーンシステム
(英) Cleansystem Co., Ltd
代表取締役 鈴木 隆

所在地 【本社】 〒990-0845
山形県山形市飯塚町字中河原1629番地の5
TEL 023-644-2228 FAX 023-644-7010

【CSRステーション】 〒990-2351
山形県山形市鑄物町6 西部工業団地内

【関東支店】 〒277-0804
千葉県柏市新十倉二7-8 十倉二工業団地内
TEL 04-7135-1253 FAX 04-7135-1263

業務内容 廃棄物リサイクル事業、廃棄物収集運搬事業、リサイクル型解体事業
PCB調査・処理支援、環境コンサルタント事業、IT構築・運用支援事業

設立 1978年(昭和53年) 2月

資本金等 2億円(資本剰余金を含む)

関係会社 株式会社県南チップ

パートナーシップ企業 東北クリーン開発株式会社 株式会社クリーンパワー山形

アクセスマップ



弊社HPのアクセスマップが確認できます

事業内容

特定建設業 山形県知事許可:解体工事業、建築工事業、土木工事業、とび・土工工事業

産業廃棄物処分業 山形市・柏市

産業廃棄物収集運搬業 山形県・宮城県・福島県・岩手県・秋田県・千葉県・茨城県・栃木県・埼玉県
群馬県・新潟市

特別管理産業廃棄物収集運搬業 山形県・宮城県・福島県・秋田県・群馬県

一般廃棄物処分業 山形市

一般廃棄物収集運搬業 山形市・中山町

所属団体 一般社団法人 山形県産業資源循環協会

一般社団法人 山形県解体工事業協会

山形再生骨材協同組合

NPO北日本木材資源リサイクル協会

一般社団法人 日本PCB全量廃棄促進協会

取引銀行 きらやか銀行(中央営業部) 山形銀行(本店営業部) 商工中金(山形支店)

七十七銀行(山形支店) みずほ銀行(山形支店)

産廃情報ネット



弊社のより詳しい情報は
こちらよりご確認ください

経営方針:創造性を発揮した発展と成長 CSR方針:持続可能な発展と成長

社員の安心・安全の確保 《福利厚生》

当社では社員が入社してから退職するまでの間、充実した会社生活が送れるように、各種社会保険、健康経営、財産形成制度、育児・介護支援、レクリエーション活動などを導入しております。

永年勤続表彰



各種研修



管理棟の多目的ホール



地元スポーツイベントへの参加



企業市民としての社会貢献 《CSR活動》

マイロード清掃と河川清掃活動
会社周辺の道路や須川河川敷の
清掃活動を実施しております



献血活動
従業員による献血活動を
年2回実施しております



非常時協定の締結
近隣地区との災害時における
ガソリン無償提供締結



芋煮フェス
東北・関東の会社関係者をお招きし、
数百名規模の芋煮会を開催



詳しい取組みについては、毎年作成しております「CSRレポート」をご覧ください。
また、CSRレポートは弊社ホームページからもご覧いただけます。

クリーンシステム名物
300人分が作れる大鍋



会社沿革

1978年	2月	資本金300万円をもって有限会社山形建物解体工務店を設立
1991年	1月	山形県知事許可 一般建設業(土木工事業、とび・土工工事業)
1992年	9月	がれき類・木くず・混合廃棄物再生化プラント建設
1992年	10月	株式会社クリーンシステムへ組織変更
1998年	9月	廃プラスチック類の破碎施設及び減容固化(RPF)施設建設
2004年	10月	ISO14001認証取得
2008年	8月	山形県知事許可 特定建設業(土木工事業、とび・土工工事業)
2011年	9月	資本金1億円に減資(減資した1億円は資本剰余金に組入れ)
2012年	1月	関東支店を千葉県柏市に設置
2015年	4月	東北クリーン開発(株)、(株)クリーンパワー山形、当社の3社でパートナーシップ協定を締結
2016年	8月	山形県知事許可 特定建設業(解体工事業)
2018年	7月	有限会社宇佐美製材所、有限会社県南チップと資本提携
2019年	7月	資本金5,000万円に減資(減資した5,000万円は資本剰余金に組入れ)
2020年	4月	新工場稼働(二軸破碎施設・圧縮梱包施設、選別施設)
2021年	8月	エコアクション21認証取得
2021年	10月	山形県知事許可 特定建設業(建築工事業)



受賞・認定

1997年	10月	リサイクル推進功労者表彰(リサイクル推進協議会)
2005年	6月	山形県環境学習支援団体認定
2010年	7月	山形県廃棄物再生事業者登録(木くず破碎施設)
2012年	2月	山形県(山形市)より優良産廃処理業者(収集運搬業・処分業)の認定
2017年	2月	千葉県柏市より優良産廃処理業者(処分業)の認定 ※その他、収集運搬業の許可保有県については随時優良認定中
2019年	7月	山形いきいき子育て応援企業 ダイヤモンド企業の認定
2020年	3月	健康経営優良法人2020 認定
2020年	7月	優秀安全運転事業所表彰「金賞」受賞
2020年	8月	山形県環境保全推進賞 2回受賞
2021年	3月	健康経営優良法人2021 2年連続認定



❖ 廃棄物リサイクル事業

混合廃棄物選別施設



主に建築現場や工場から排出される混合廃棄物を受け入れ、選別する施設です。選別ラインには、選別の自動化を実現させた、パラスティックセパレータ※や風力選別機を完備し、人手による選別と自動選別機の組み合わせにより、効率良く、作業負担の少ない選別が可能となっております。

※パラスティックセパレータとは混合廃棄物を重量物・軽量物・細粒物の三種類に自動で選別できる装置です

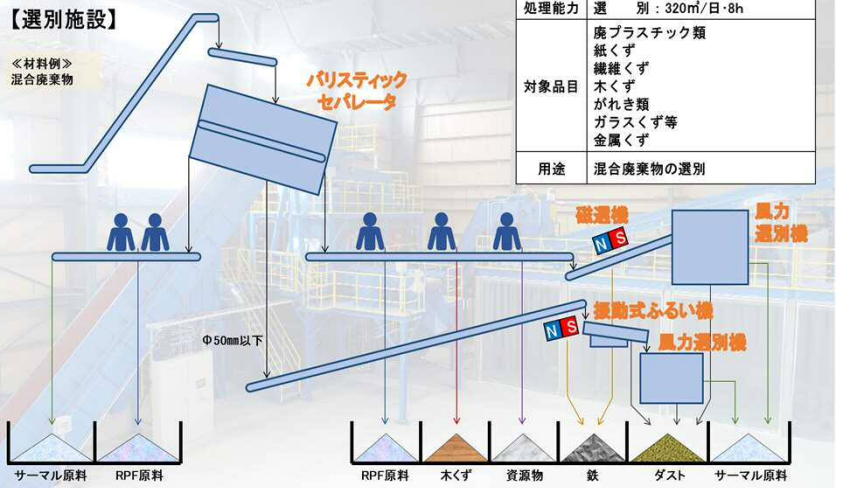


こちらの施設でリサイクル「できるもの」と「できないもの」に選別します



【選別施設】

＜材料例＞
混合廃棄物



木材リサイクル施設



主に建築現場や解体現場、工場・倉庫等から排出される建築端材や解体材、木製パレット、支障木等を受け入れ、材料の種類によって「原料チップ」「燃料チップ」「オガッ粉」の3種類の木材チップを製造しています。それぞれの製品及びユーザーごとに定められている品質基準に従って材料を選定し使用することで、用途に合った品質の良い木材チップを製造しています。また、磁選機や金属検知器を完備しており、火災防止対策やチップへの異物混入防止対策も徹底しております。

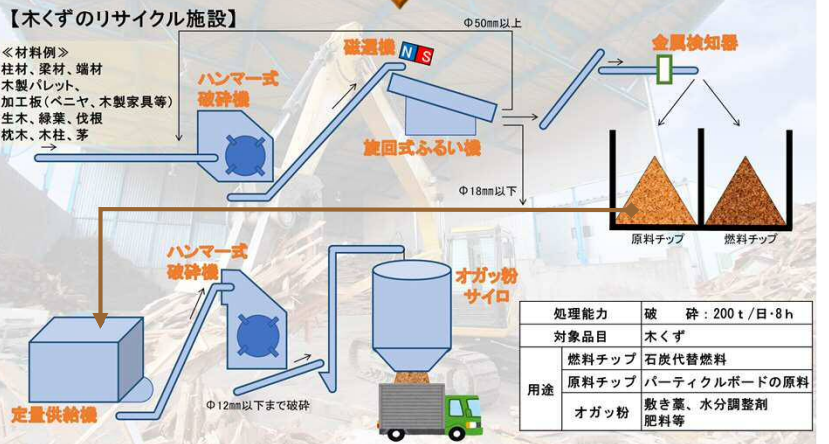
【木材チップの種類と主な使用用途】



廃木材を、こちらのプラントで破砕し、リサイクル品へと変えております

【木くずのリサイクル施設】

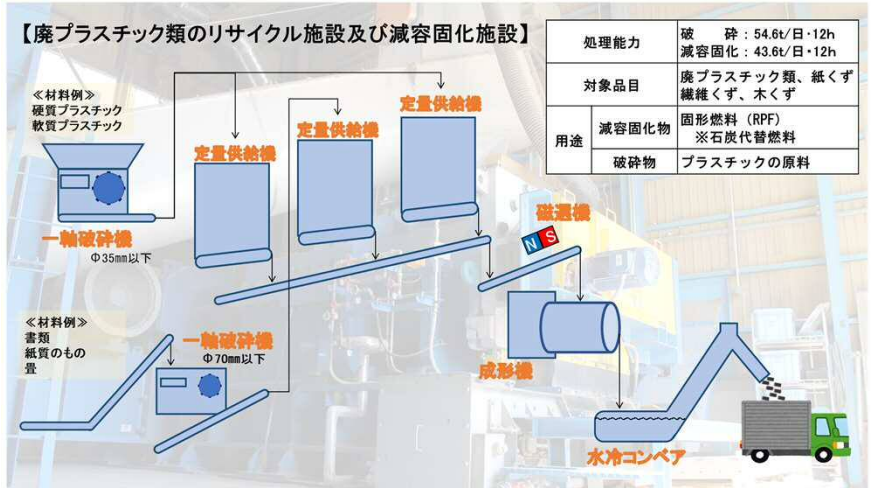
＜材料例＞
柱材、梁材、端材
木製パレット、
加工板(ベニヤ、木製家具等)
生木、緑葉、伐根
枕木、木柱、茅



プラスチック等のリサイクル施設

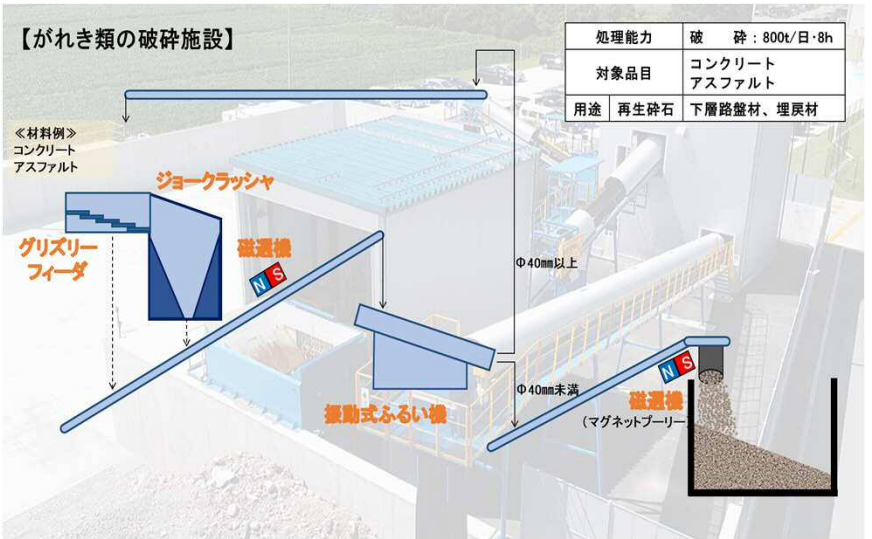


主に工場から排出されるプラスチックや紙等を破碎し圧縮固化することにより、固形燃料「RPF (Refuse Paper and Plastic Fuel)」を製造する施設です。固形燃料は石炭代替燃料として、発電や熱供給用ボイラーの燃料として活用され、主に製紙会社で利用されております。



RPFは石炭に変わる廃棄物由来の燃料として、化石燃料の削減に加え、CO₂削減等温暖化防止に寄与します。

コンクリート等の破碎施設



解体工事や土木工事等で排出されるコンクリートやアスファルトを破碎し再生砕石を製造する施設です。当社では破碎サイズを40mm以下に設定し、RC40として販売しています。RC40は、主に道路の下層路盤材や埋戻材等で活用されております。



破碎処理施設

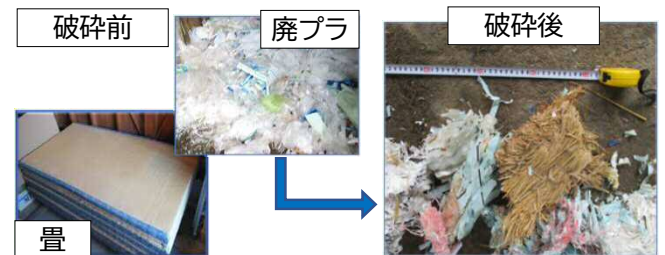
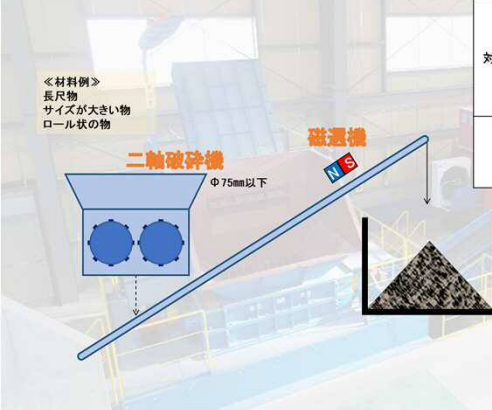


二軸破碎機

大型のシュレッダーです。木材リサイクル施設やプラスチック等のリサイクル施設に直接投入できないような大きな荷物や、当社でリサイクルできない荷物を減容する目的で使用され、100mmサイズに裁断する破碎機となります。鉄や電池類を除去できる磁選機も併設しており、火災防止の役目もあります。

【廃プラスチック類・木くず・がれき類の破碎施設】

処理能力	破 碎 : 249.6t/日・12h
対象品目	廃プラスチック類 紙くず 繊維くず 木くず がれき類 ガラスくず等 金属くず
用途	場内リサイクル施設の前処理 焼却・埋立処分のための中間処理 有価物の破碎 その他



圧縮梱包施設



【圧縮梱包施設】

処理能力	圧縮梱包 : 370.9t/日・12h
対象品目	廃プラスチック類 紙くず 繊維くず 木くず ガラスくず等 金属くず
用途	可燃物・軽量物等の減容

油圧の力で圧縮し、番線により梱包する機械です。古紙や段ボール、プラスチック等を1/2~1/10程度まで圧縮減容し、保管スペースの削減と運搬効率の向上を目的として使用します。



廃棄物収集運搬事業

収集運搬車両



当社には車両の整備管理者が常駐しており、社内で定期的に車両整備を行うことで、車両が安全に走行できるよう、万全の態勢を整えております。



お客様から収集運搬の依頼を受け、委託契約に基づいて、指定された処分場への運搬を致します。また荷物の状態や現場環境に合わせた車両や容器を選定し、環境に配慮した運搬を安全に実施します。

車両内訳

車種	所有台数	車種	所有台数	車種	所有台数
小型移動式クレーン車	12台	ダンプ車	8台	ウイング車	2台
アームロール車	11台	パッカー車	3台	その他(軽車両等)	3台

2021年12月現在

合計 39台

回収容器

回収する廃棄物の種類や数量、設置場所に応じて、最適なコンテナを設置できるように各種取り揃えております。お気軽にご相談ください。

単位: cm

フレキシブルコンテナ

8㎡コンテナ

重量(約) 900kg
内寸法(約) 長さ360×横190×高さ120≒8㎡

1㎡コンテナ

重量(約) 170kg
内寸法(約) 長さ120×横90×高さ95≒1㎡

10㎡コンテナ

重量(約) 970kg
内寸法(約) 長さ360×横190×高さ150≒10㎡

2㎡コンテナ

重量(約) 260kg
内寸法(約) 長さ185×横110×高さ100≒2㎡

12㎡コンテナ(幌付き)

重量(約) 1070kg
内寸法(約) 長さ360×横190×高さ180≒12㎡

6㎡コンテナ

重量(約) 800kg
内寸法(約) 長さ360×横190×高さ90≒6㎡

30㎡大型コンテナ

20㎡・25㎡の大型コンテナもございます
重量(約) 3150kg
内寸法(約) 長さ815×横230×高さ160≒30㎡

リサイクル型解体工事業

解体事業部



当社では、ビルやマンションなど大規模な解体工事から、一般住宅の解体工事、外構(ブロック塀や看板)の撤去などの小規模な工事まで施工実績があります。またリサイクルを得意とする当社では、お客様の大切な資産を解体した際に発生する廃棄物を「資源」と捉え、安全かつ丁寧に分別解体を行いリサイクル率を向上させております。

なお施工におきましては、事前調査から見積もり、着工、整地まで、周囲にお住いの方への配慮を行い、安全第一に安心して任せいただけるような解体工事を心がけております。

お客様が大切にしてきた建物を新たな資源にリサイクル、建物の解体・撤去の事なら、お気軽にご相談ください。



主な施工例

RC造6階建ビル 解体工事



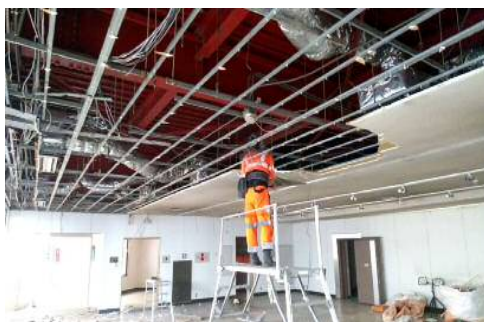
S造5階建店舗 内部解体工事



S造5階建店舗 外部解体工事



木造一般住宅 解体工事



店舗内部 解体工事



テント倉庫 解体工事

解体工事の流れ

(1) 事前・準備作業

(2) 近隣へのあいさつ

(3) 障害物の撤去・防護

(4) 足場養生シートの設置

(5) 手解体作業

- 蛍光管等の取外し
- 建具・設備類の取外し撤去
- 石膏ボード等の内装材の取り壊し
- 外壁材の取り壊し

(6) 重機による建物の解体

外壁→屋根→梁・柱→外柱の順に解体されます

(7) 基礎コンクリートの解体

(8) 足場養生シートの撤去

(9) 残材の整理

(10) 整地・後片付け

(11) 近隣へのお礼・あいさつ



PCB調査・処理支援

PCBの処理期限が迫っております!!

ソリューション事業推進部



なぜ?古いPCB使用製品の確認・処分が必要なの?



健康被害が出る恐れがあります!

処分しないと、罰則があります!

期限があります! 期限を過ぎると処分できなくなります。

○高濃度PCB廃棄物の処分期限(北海道東北エリア)

変圧器・コンデンサー→令和4年3月31日まで

安定器及び汚染物等→令和5年3月31日まで

○低濃度PCB廃棄物の処分期限(北海道東北エリア)

微量PCBの廃電気機器等→令和9年3月31日まで

Q: PCB(ポリ塩化ビフェニール)とは?

A: 主に電気機器の絶縁油に使用されていた有害物質で、毒性が強く体内に取り込まれると排出せずに蓄積され、皮膚炎等の症状の他に、内臓障害や発がん性の疑いがあるなどの健康被害が確認されています。昭和47年に法律でPCBの使用が禁止されましたが、未だにPCB使用製品が多く残存しているために、社会問題となっております。

Q: PCBはどこに使用されているの?

A: 変圧器・コンデンサ・照明器具安定器などに使用されています。

例) キュービクル



変圧器



コンデンサ



例) 照明器具



安定器



当社ではPCB関連の専門部署を設立し、PCBの処理に関するお困りごとを総合的に解決するために、調査から搬出まで**ワンストップサービス**でご提供しております。



全数調査



分別作業



計量・登録



報告書作成



搬出

特に、処理期限の迫る高濃度PCBにつきましては、安定器分別調査や外付けコンデンサの分解によって、**処理費を大幅に削減**できる可能性があります。

従来であれば高濃度PCBであった可燃性汚染物につきまして、**法改正**により一部が**低濃度PCB廃棄物**として処理が可能になりました。

廃棄物の性状に合わせてベストプライスにてご提案させていただきます。

PCBのことで、不明な点・ご相談等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

環境コンサルタント事業

お客様の「ごみゼロ」のためのお困りごと相談



お客様の生活様式や事業内容や形態によって、さまざまな廃棄物が発生しますが、リサイクルや処理を行うためには、その物の性状や性質等に応じた適正な取り扱いや処理をしなければなりません。当社では許可がなく取り扱いができない廃棄物や処分に困っている荷物があれば、今まで培ってきた知識や経験・ネットワークを活用して、より安く、より安全・迅速に、現物確認から見積もり、契約、収集運搬や処分までコンプライアンスを順守した形でご提案させていただきます。廃棄物の事でお困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

例えば、

- 今、焼却処分又は埋立処分をしているが、リサイクルができる業者を紹介してほしい。
- 処分に困っているものがあるけど、どこに頼めばいいかわからない。
- 倉庫を片付けていたら、得体のしれない液体が入ったタンクが出てきた。どうしたらよいかわからない。
- 今頼んでいる処理業者より、もっと単価が安い業者を紹介してほしい。

廃棄物処理に関わる法律は非常に複雑で難解です。

法律を順守し、お客様が安心して廃棄物の排出ができるように、適切な処理業者の紹介や処理に関するご提案をさせていただきます。

お客様の小さな疑問や不安を解消できるよう、私どもがお手伝いさせていただきます。

IT構築・運用支援事業

IT活用による、業務改善・コスト削減のご提案



「業務の効率化・省力化にITを活かしたい」
「ITを活かしてDXに繋げていきたい」
「しかし、担当できる専任者がいない……」
このようなお悩みをお持ちでしたら、是非当社にお声がけください。
IT環境の見直し・改善に実績のある当社のIT担当者が、御社のお悩みをお伺いいたします！
ご要望事項をヒアリングし、改善のご提案、導入・運用支援、ご希望に応じて保守サポートを提供いたします。



※DXの取り組みなどについては、当社で詳しい資料をご用意させていただいておりますので、お気軽にお問い合わせください。

DXやクラウドの利用等、ITにまつわる御社のお悩み事やご要望をお聞かせください。
経験豊富な当社担当がお客様のお話をお伺いします。

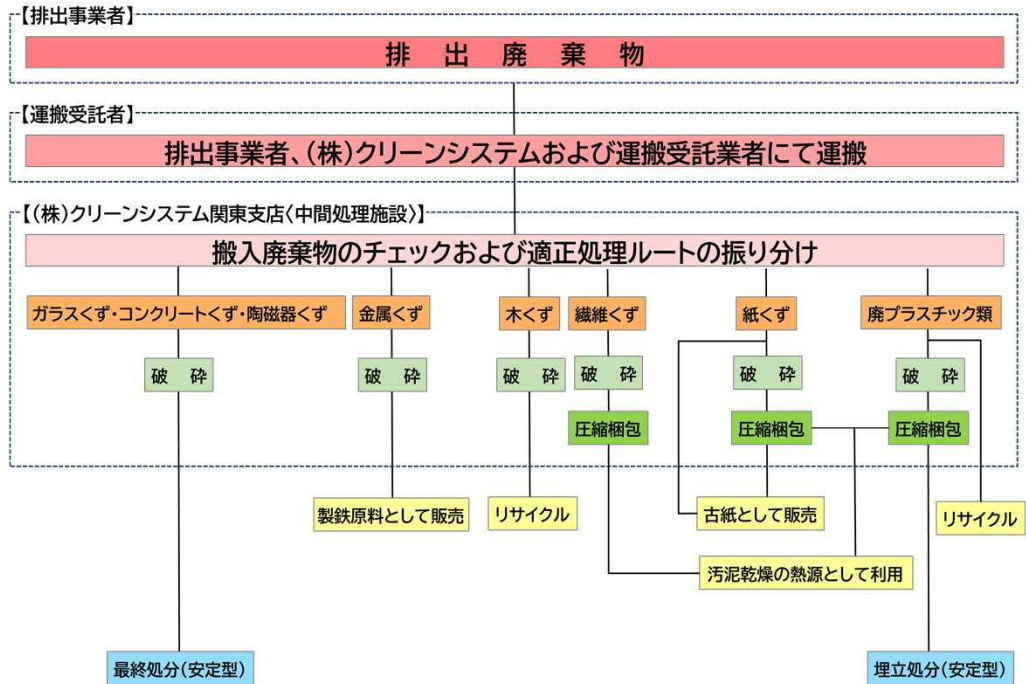
関東支店のご紹介

千葉県柏市にある関東支店では、中間処理(破碎・圧縮梱包による減容固化)とお客様の最適な処理プランをご提案する環境ソリューションを行っております。
お気軽にご相談ください。

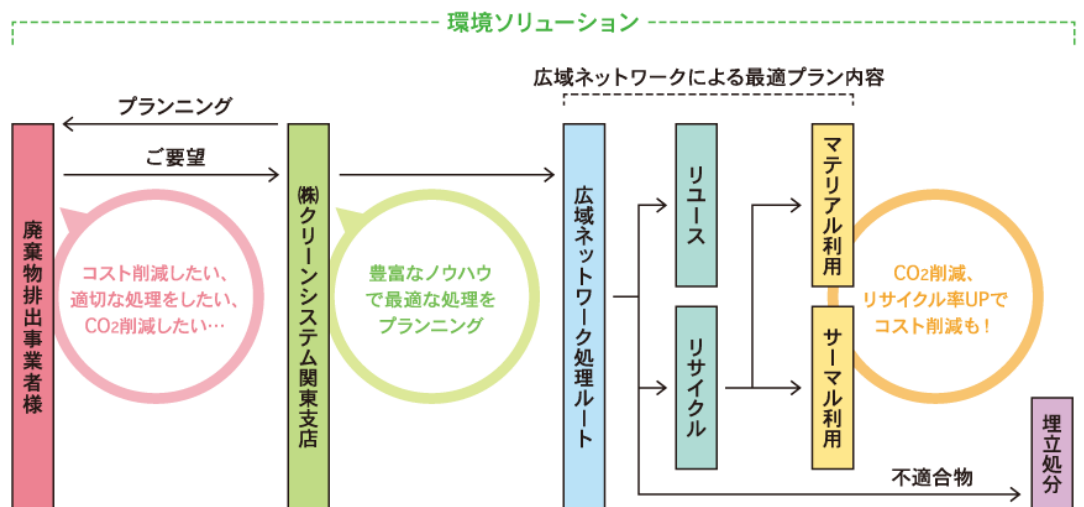
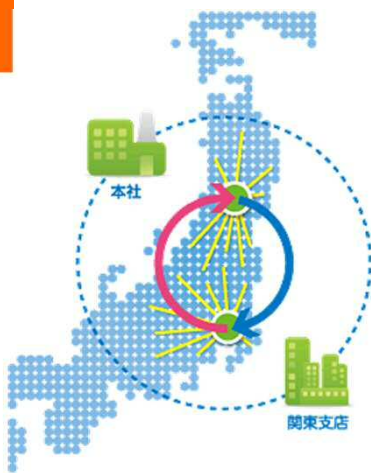
中間処理



フロー図



環境ソリューション



A wide area recycling society



<https://www.csyam.com/>